



2026

10

환영합니다! 대한민국 양구군 방문단 여러분

今月の表紙
青少年国際交流事業
～楊口郡から中学生12人が智頭町を訪問しました～

No.895 楊口郡訪問団の皆様

ようこそ智頭町へ！



TOPICS

- 青少年国際交流事業 ～智頭中学校生徒×韓国楊口郡中学校生徒青少年国際交流～……………2P
- 第29回 五月田かんがえ地蔵まつり……………裏表紙



the most beautiful
villages
in japan

智頭町は、
「日本で最も美しい村連合」
に加盟しています。

まちの話題

8/2

木のおもちゃが大集合!



幼い頃から木に親しんでもらうことを目的に、ひだまりホールで「木育まつり」「木のおもちゃ贈呈式」を開催しました。贈呈式では、対象の7人のお子様に智頭杉の積木をプレゼントしました。また、木育まつりでは14種類の木のおもちゃをはじめ、絵本の読み聞かせや木工ワークショップを実施し、町内外から約160人に来場いただきました。

会場は木の香りに包まれ、来場者の満足度も非常に高く、親子で楽しんでいただけたイベントとなりました。

まちの話題

8/5~8

智頭中学校生徒 × 韓国楊口郡中学校生徒 青少年国際交流

智頭町と友好提携を結ぶ韓国楊口郡は、「青少年国際交流事業」として長年にわたり学生同士も交流を重ねています。今年は8月5日から3泊4日の日程で、楊口郡の楊口中学校・石川(ソクチョン)中学校から12人の中学生を迎えました。智頭中学校の生徒14人が実行委員として中心となり、中学校で日本の文化や魅力に触れる交流会を行い、親交を深めました。



◀ 歓迎式典では、スライドを使って智頭町の紹介をしました。



8月5日の歓迎晩餐会では、はじめこそ緊張した面持ちの生徒たちでしたが、簡単なゲームで空気が和み、会が進むにつれ次第に笑顔が見られ始めました。会が終わる頃には、通訳の人を通さず楽しそうにコミュニケーションをとる姿もあり、帰り際には「トマンナヨ(またね!)」と韓国語講座で習ったフレーズで声を掛け合って別れました。

8月6日の智頭中学校での交流は、部活動参加生徒も一緒に玄関で訪問団を歓迎し、実行委員が企画・運営して歓迎式典・交流会を行いました。前半のスポーツ交流では、楊口中・石川中・智頭中生徒による4つの混合グループがボッチャで熱戦を繰り広げ、後半の日本文化体験では、茶道部による茶道体験・日本の遊び・浴衣の着付けを楽しみました。日本の遊び体験では、手づくりの福笑いをはじめたくさんの遊びが準備され、特に人気のあったけん玉は、生徒だけでなく大人の引率職員まで夢中でチャレンジしていました。



会話を重ねる中で共通の趣味を見つけたり、日韓それぞれの学校生活や文化について語り合ったりすることで、少しずつ相手への理解を深めることができた。自分から話しかけることで会話が広がり、より交流が深まることを学んだ。今回の経験を通じて、自分から主体的に行動する力が身についたと感じている。これからは学校生活でも、相手との共通点を見つけながら進んで人と関わっていききたい。

(実行委員2年生 古谷倫さん)



事業にあたり、智頭中の生徒たちは「夢の実現に向けコミュニケーション力を身につける」など、自分なりの成長目標をもって活動に取り組みました。そして、先生方やたくさんの地域の人の協力で生徒の活動を支えていただき、本事業を終えることができました。

この経験が生かされ、さまざまな人々との関わりを大切にする豊かな社会を築く担い手となってくれることを期待しています。

第9回 CHIPs Report

あなたのアイデアを、智頭町でカタチに。 - CHIPs Audition2026 挑戦者募集のお知らせ -

智頭町を舞台に、新しい事業や活動に挑戦する人を応援する「CHIPs(チップス)」では、今年度のオーディション参加者を募集しています。「智頭町でこんなことをやってみたい」「地域の資源を活かして、新しい仕事や活動を生み出したい」「温めてきたアイデアを、そろそろ動かしてみたい」そんな思いをお持ちの人は、ぜひ応募ください。

オーディションでは、自身のアイデアや取り組みについて発表いただき、審査を行います。まだ事業として完成していなくても構いません。これから智頭町で挑戦してみたい人の応募をお待ちしています。

スケジュール

応募締切

10月25日(日)

資料提出締切

11月12日(木)

最終審査会(オーディション)

11月26日(木) 午前～

最終審査会は、一般の人でも観覧いただけます。挑戦者のみなさんのアイデアやプレゼンテーションを、ぜひ会場でご覧ください。皆さまの来場もお待ちしています!

応募方法

以下のフォームより応募ください。



<https://x.gd/GAYR6>

CHIPsAudition事務局
hello@chizu-w.jp

問い合わせ・質問等、気軽に連絡ください。

CHIPs(チップス)とは 智頭町・金融機関・商工会・民間企業などが連携し、智頭町での挑戦を応援するプロジェクトです。

令和8年(2026年)10月から国民年金保険料の育児免除制度が始まります！

- 実子、養子を育てている人は、育児のための免除制度を利用できます。
- 国民年金第1号被保険者(自営業者・農業者・アルバイト・無職など)も **育児で保険料が免除される制度**が始まります。
 - お子さま(実子・養子)を育てている人(父母・養父母)は申請することで、月額17,920円(令和8年度)の**保険料が免除**されます。
 - 対象期間は、お子さま(実子・養子)が **1歳になる誕生日の前月まで**です。
 - 将来の年金額は、**納付した場合と同じように反映**されます。

問合せ先

役場税務住民課
日本年金機構鳥取年金事務所

☎75-4118
☎0857-27-8311

最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付

厚生労働省は、最高裁判決を踏まえ、対象となる人に保護費の追加給付を行う方針を示しました。平成25年8月～令和8年3月に智頭町から生活保護を受けていた人のうち、現在、智頭町から生活保護を受けていない人は、申し出により、対象となる場合に追加給付を受けられます。申し出方法等詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省の追加給付相談センター

☎0120-179-445

[智頭町申請書提出窓口]
智頭町保健医療福祉総合センター
福祉課内 福祉事務所

☎0858-75-4102

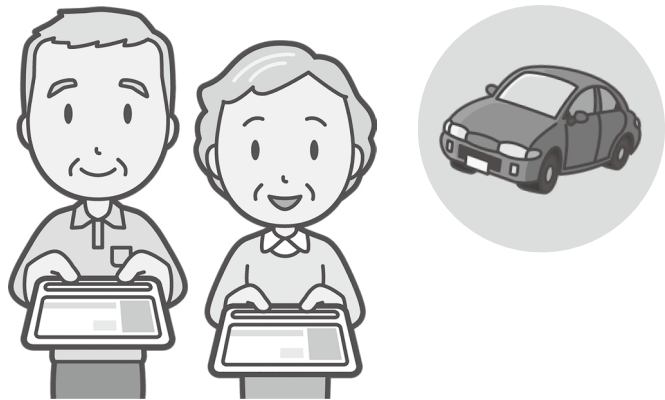
厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_75020.html



智頭町高齢者運転免許自主返納支援事業

智頭町では、高齢運転者等の交通事故の減少を図るため、運転免許証の自主返納をしやすい環境づくりを進めています。



- 対象** 65歳以上で運転免許を自主返納された人(1回のみ)
- 支給品** 智頭町AI乗合タクシー「のりりん」回数券 10セットの無料交付
- 必要書類** 申請書、運転免許の取消通知書の写し又は運転経歴証明書の写し
所持している人については、障がい者手帳、要介護・要支援認定を証明できるものも持参してください。

問合せ先

役場総務課

☎75-4111

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の予防接種を受けましょう！

接種期間は10月1日から1月31日までです

インフルエンザや新型コロナウイルスの感染予防、また感染しても重症化を防ぐ目的で、今年度もインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種事業を行います。
対象者及び自己負担額は別表①・②のとおりです。

※ 個別通知は9月末に行っていますが、令和8年10月中旬～12月に満65歳を迎える人、満1歳を迎える人は、誕生日が近づく頃に個別通知します。

必ず該当年齢になってから受けてください ※接種の際は事前に医療機関に予約してください

別表① インフルエンザ予防接種		
対象者		自己負担額
1) 満65歳以上の人 2) 満60歳以上65歳未満で一定の障がいのある人		課税世帯の場合：自己負担額 1,500円 非課税世帯の場合：自己負担なし
3) 1歳以上13歳未満の児		1回につき、接種費用から3,000円を引いた額が自己負担となります。
4)	生活保護受給者(1回目)	不活化ワクチン(注射)の場合、自己負担なし (2歳以上19歳未満の人は経鼻生ワクチンを選択することもできますが、接種費用から4,340円を引いた額が自己負担となります)
	生活保護受給者(2回目)	自己負担なし

別表② 新型コロナウイルス感染症予防接種	
対象者	自己負担額
1) 満65歳以上の人 2) 満60歳以上65歳未満で一定の障がいのある人	課税世帯の場合：自己負担額 2,000円 非課税世帯の場合：自己負担なし

ほのぼの☆運動教室を開催します！

皆さん、生活の中で運動習慣は作れていますか？また、どう運動すればいいのかわからない、効果的な運動方法が知りたい、腰が痛くて困っている等の悩みを抱えていませんか？
今回、ほのぼの☆運動教室では『腰痛予防・改善』をテーマにした講話や、自身の身体状態をチェックできる測定会を予定しています。腰痛・筋力低下が気になる人、自分の体力、筋肉量、フレイル状況を知りたい人はぜひ参加ください！

日時 11月3日(火・祝)
午前10時～11時30分
(受付：午前9時30分～)

場所 ほのぼの ひだまりホール

内容 腰痛に関する講話・多数の測定器体験等

申込締切：10月27日(火)

※健康ポイントの対象事業 +2ポイント！

ほのぼの☆健口教室を開催します！

食べる時や、ぐっと力を入れる時など、歯は私たちの日常生活において欠かせません。日頃なかなか意識しにくい「歯の健康」について学んでみませんか？歯の健康は、口の中の健康に留まらず、全身の健康状態にも直結します。効果的な予防方法が気になる人、自身の口腔状態を知りたい人はぜひ参加ください！

日時 10月15日(木)
午前10時～11時30分
(受付：午前9時45分～)

場所 ほのぼの ひだまりホール

申込締切：10月13日(火)

※健康ポイントの対象事業 +2ポイント！

秋の横瀬溪谷 ～森林セラピー×アロマ抽出体験～



清流の音を聞きながら杉林を歩く「横瀬溪谷コース」は、舗装路がある福祉森林セラピーロードが特徴で、車椅子でも利用が可能です。

紅葉シーズンに当たる11月中旬はコース内のモミジが黄色く紅葉します。

今回は一般社団法人山郷地区振興協議会主催で横瀬溪谷の森林セラピーと、山郷地区で採れたクロモジを使ったアロマ抽出体験を行います。

【日時】11月7日(土) 午前9時～午後3時

【講師】智頭町森のガイド

【定員】18人程度(先着順)

【参加費】大人 1,500円

子ども(小学生以下) 1,000円

※昼食代・保険料含む

【期限】10月30日(金)まで

※悪天候の場合等、講座を中止又は内容を変更する場合があります。



申込はこちら

申込み・問合せ (一社)山郷地区振興協議会 ☎75-0221

10月

～食品ロス削減月間～
10月30日は「食品ロス削減の日」

食品ロスを減らそう！



日本では、本来食べられるのに捨ててしまう食品＝食品ロスが、年間461万トンで(令和6年度推計)、このうち半数が家庭から発生しています。日本人の1人当たりの食品ロス量は、1年で約37kgになります。これは、毎日おにぎり1つ分(100g程度)の食べ物に相当します。

飢餓や栄養不足に苦しんでいる国や人々がたくさんいます。日本でも9人に1人の子どもが十分に食べることができていないなど、食の支援を必要としている状況にあります。また、貧困だけではなく、大量の食品ロスはごみ処理等環境問題にも影響します。食べるものを大切に、無駄なく消費しましょう。



“食品ロス削減”のためにあなたにもできること

買い物をするとき

- 必要な分だけ購入する
- すぐに食べるような商品は、手前のもの(賞味期限の近いもの)から購入する

調理をするとき

- 食べられる分だけ作る
- 食材にあった保存方法で、長持ちさせる工夫を行う

外食をするとき

- 食べきれない量を注文する
- 苦手な食べ物が入っていないかを事前にチェックする
- 「30・10運動」を心がける
※会食などで、最初の30分と最後の10分は料理を楽しんで食べ残しを減らそうという運動

問合せ先 保健センター福祉課 ☎75-4101

智頭病院だより

65歳以上の5人に1人、85歳以上の3人に1人
認知症を正しく知るために

内科医師 岡田捷豊

認知症は、脳の病気や加齢などによって、記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障をきたす状態です。



厚生労働省によると、2025年時点で全国で約700万人が認知症とされており、軽度認知障害(MCI)日常生活には大きな支障がない状態の、約600万人を加えると、国民の10人に1人が認知機能に変化を抱えているとされています。

認知症で最も多いのはアルツハイマー型認知症で、全体の約60～70%を占めます。そのほか、脳梗塞や脳出血などによって起こる血管性認知症や、「実際にはない人や動物が見える」といった幻視や、動作がゆっくりになるなどの症状がある、レビー小体型認知症などがあります。

認知症では、「同じことを何度も尋ねる」「物の置き場所、約束、予定を忘れる」といった症状がみられます。家事や仕事がつまみでなくなったり、不安や戸惑いから怒りっぽくなったりすることもあります。

一方で、認知症は「できること」も多く残されています。本人の気持ちを尊重し、温かく見守ることが安心につながります。

また包括支援センターや認知症相談窓口などもあります。もの忘れが気になる場合や家族の対応に悩んだときは、一人で抱え込まず、早めに相談しましょう。

「年齢のせいだから仕方がない」と思いがちな、もの忘れの中には、認知症が隠れているかもしれません。しかし、最近では新しい治療薬もでき、早期に発見し、対応することで進行を

10月 ほのぼのフェスタ
今年も開催します！

家族や友達と誘い合わせてお越し下さい♪

10月24日(土) 午前10時～
智頭町保健・医療・福祉総合センター
「ほのぼの」

問合せ先 国民健康保険智頭病院 ☎75-3211

読書の秋、図書館イベント開催！

10月27日から11月9日は秋の読書週間です。ちづ図書館でも、読書の秋に合わせてイベントを開催します。

第2回 こどもと本を知る講座

杉山亮ものがたりライブ

日時 10月11日(日)

午前10時～11時30分

講師 杉山亮先生(作家)

定員 30人(要申込)

参加費 無料

対象 小学生・大人

「ミルキー杉山のあなとも名探偵」シリーズなどおなじみの杉山亮先生がちづ図書館にやってきました！杉山先生による自作・アレンジの様々な物語を大人も子どもも聞いて楽しめるライブ形式の講演会です。ぜひ、気軽に参加ください。



「むかしむかし名探偵」
杉山亮 作/中川大輔 絵
偕成社

図書館スタンプラリー

期間 11月7日(土)～11月22日(日)

本を1冊借りるごとにスタンプを押します。スタンプを10個集めて景品を当てよう！

ブックリサイクル

期間 10月24日(土)～11月8日(日)

場所 図書館つどいの部屋
保管期限の過ぎた図書館の本、雑誌から気に入ったものがありましたら、無料で持ち帰りができます。

秋のおはなし会

日時 10月31日(土) 午前10時30分～11時30分

場所 図書館つどいの部屋
季節の楽しい絵本の読み聞かせや手遊び、工作をするおはなし会にぜひ参加ください。

「あたまイキイキ音読教室」

昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。

日時 10月9日(金) 午前10時30分～11時15分

場所 ちえの森ちづ図書館 つどいの部屋

※健康ポイントポイント進呈

「今月のおはなし会」

あかちゃんから楽しめるおはなし会です。

日時 10月4日(日) 午前10時30分～11時

10月23日(金) 午前10時30分～11時

場所 ちえの森ちづ図書館 おはなしの部屋

本から生まれた手づくり作品展

作品募集！

図書館の本を参考に自作した手芸作品や工作などの手づくり作品を募集しています。

募集期間 10月1日(木)～10月27日(火)

持込場所 図書館カウンター

展示期間 10月30日(金)～11月29日(日)

※作品は展示期間終了後、返却します。

新着図書(一般書)

一滴の沈黙	相場 英雄
ハヤブサ消防団2 森へつづく道	池井戸 潤
たぶん、恋しい	一穂 ミチ
傾斜のマリア	恩田 陸
小石川養生所青春譜	砂原 浩太朗
はじまりのスープ、夏ゼリー	瀬尾 まいこ
鋼鉄のレガシー	堂場 瞬一
おにがわらう	島中 恵
永遠の記憶	東野 圭吾
人・で・なし	宮部 みゆき

恐竜とぼく 好きが未来になる瞬間	小林 快次
子ども・おとな、絵本を読みあう	徳永 満理
ポリ袋で作るかんたん米粉パン	吉永 麻衣子
すっきり暮らしたい私のものとそうじ	本多 さおり
山小屋からの手紙	山と溪谷編集部

新着図書(児童書)

ツバメ みぢかな鳥となかよくなるう	孝森 まさひで
おなやみ見つけますことば医者	高柳 克弘
LRT しんかしたるめんでんしゃライトレール	みね おみつ

その他多数

申込み・問合せ先 ちえの森ちづ図書館 ☎75-4123



2026サマーキャンプ
in 大山青年の家

8月7日(金)から9日(日)の3日間、鳥取県立大山青年の家でサマーキャンプを実施しました。(智頭町青少年育成推進指導員協議会主催)

小学3年生から6年生30人の児童が参加し、谷川探検やキャンプファイヤー、カヌーなどを楽しみました。野外炊飯では、薪割りや火起こしなど日常ではなかなか体験できないことにもチャレンジしました。子供たちからは「6年生なので来年からは参加できなくてさみしい」「来年はもっといろんなことをやってみたい」と、充実した3日間を過ごすことができたようです。



火起こしできた！



全員揃って「はいチーズ！」



川の水は冷たくて最高♪

地域で子供たちの学びを応援！
「夏休み学習おたすけ隊」

8月1日(土)、コミュニティ・スクールの事業の一環として、ちえの森ちづ図書館を会場に「夏休み学習おたすけ隊」を開催しました。

当日は5人の小学生が参加。学校の先生と地域ボランティアが一緒に、夏休みの宿題に取り組む子どもたちを支援しました。

学習後には図書館イベントにも参加し、地域の人の交流も楽しみながら、充実した夏休みのひとときを過ごしました。



地域の力で、夏休みの宿題をおたすけ！

教えて、学んで、一緒に成長！



夏休みおやつづくり教室で
おいしいおやつを楽しみました！

7月29日(水)保健センターほのぼの内栄養指導室で、小学生を対象に夏休みおやつづくり教室を開催し、午前午後合わせて19人の子供たちが参加しました。

智頭町学校給食センターの調理員による指導のもと「きざさらゼリー」と「かんたん塩焼きそば」を作りました。調理員さんが事前に作ってくれたフルールなゼリーと、たくさんのお菓子をふんだんにのせて、暑い時期にぴったりのおやつができました。塩焼きそばは青菜のふりかけで手軽に味付けでき、「これならうちでも作れそう」と子供たちの笑顔が見られました。



お詫び

広報ちづ9月号の掲載内容について誤りがありました。
智頭町文化祭展示発表会
10月25日(日) 午前9時～午後4時
正 10月25日(日) 午前9時～午後3時

申込み・問合せ先 中央公民館(総合センター) ☎75-3113・3114

ひきこもり家族教室のお知らせ

家族同士の交流を通して、ひきこもりについての理解を深めてみませんか。

※予約不要 ※個別相談にも応じます

- 【日時】 10月20日(火)
(受付)午前9時45分～
(開始)午前10時～正午
- 【場所】 さわやか会館3階第2研修室
(鳥取市富安2丁目96)
- 【対象者】 ひきこもり状態にある人の家族
(本人以外)

【問合せ先】 鳥取市保健所 保健医療課
☎0857-22-5616



東部ハートフルスペースをご存じですか？

～中学校卒業後の青少年の悩みに寄り添い、
学校復帰や社会参加・自立を応援します～

不登校傾向の高校生や家庭で悩んでいる20歳くらいまでの不登校(傾向)、ひきこもりの心配のある青少年とその家族や関係者の相談に応じえています。気軽に相談ください。

- 【日時】 10月20日(火) 午後2時～4時まで
※10月19日(月)までに要予約
智頭町保健・医療・福祉総合センター
- 【場所】 「ほのぼの」相談室
- ※相談料はかかりません。
※秘密は厳守されますので安心ください。

【予約・問合せ先】
鳥取県教育支援センター
東部ハートフルスペース
☎0857-28-2388



相談

アルコール・薬物・ギャンブル等 家族教室・専門相談

参加者同士の話し合いを通じて、家族自身が
ゆとりをもって自分らしく過ごしていけることを
目指しています。

家族教室

- 【対象者】 家族の飲酒・薬物・ギャンブル等
でお困りの人(本人以外)
- 【日時】 10月9日(金)
午後1時30分～3時
- 【場所】 さわやか会館3階第2研修室
(鳥取市富安2丁目96)
- 【講師】 渡辺病院
精神科医師 山下 陽三氏
精神科看護師 山本 朗史氏

専門相談

- 【対象者】 アルコール・薬物・ギャンブル等の
問題でお困りの人。本人・家族だ
けでなく関係者からの相談も可。
- 【日時】 10月9日(金)
午後3時～4時
- 【場所】 さわやか会館3階第1研修室
(鳥取市富安2丁目96)
- 【相談担当】 渡辺病院
精神科医師 山下 陽三氏
精神科看護師 山本 朗史氏

※要予約：2日前まで ※1人30分

【予約・問合せ先】
鳥取市保健所 保健医療課
☎0857-22-5616

精神障がい者家族相談ダイヤル のお知らせ

家族のための無料電話相談です。(通話料は
かかりません) ※匿名可能・秘密厳守

- 【10月の相談日時】
10月1日(木)、15日(木) 午後1時～4時
- 【相談専用ダイヤル】 ☎090-3880-3498

【問合せ先】
鳥取県精神障害者家族会連合会事務局
☎0857-21-3031

婚活無料相談会 in智頭 開催のお知らせ

えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)の相談員が智頭町に出張して、個別相談
会を行います。対象は出会いを求める人とその家族です。

えんトリーへの登録(無料)・登録情報の閲覧はもちろん、婚活って何をすればいいの？
といった相談から受け付けますので、気軽に参加ください。

予約制になりますので、参加を希望する人は事前に下記から申込みください。

- 【日時】 10月25日(日) 午前10時～午後4時
※1人45分、最終枠は午後3時
- 【場所】 智頭町総合センター1階 相談室
- 【内容】 ①新規登録(本人、家族)
②相談(本人、家族)
③閲覧(えんトリー会員の人)
- 【予約方法】 専用のQRコードから申込みいただく
か、えんトリー鳥取センターまで連絡
ください。



専用QR

【問合せ先】

えんトリー鳥取センター(鳥取市二階町3丁目204 アイシン二階町ビル2F)
☎ 0857-30-5151 / e-mail t-entry@dune.ocn.ne.jp



麒麟のまち インフォメーション

第47回 八頭町 つながれ、うさの「輪」。 ひろがれ、うさの「和」。



八頭町には天照大神の道しるべとなった白兔伝説が伝わっています。そんな白兔伝説ゆかりの地で、うさぎを愛する人が集まる年に一度のおまつり「うさのわ」が開催されます。4回目となる今年は、初の日曜日開催！

うさぎにまつわるグルメやグッズの販売をはじめ、うさぎ相談会などのトークショー、豪華景品が当たる「うさのわ大抽選会」など、楽しい企画が盛りだくさんです。

うさぎ好きはもちろん、どなたでも楽しめるイベントです。ぜひお越しください！

- 【日時】 11月8日(日) 午前10時～午後3時
- 【場所】 船岡竹林公園(小雨決行・荒天中止)
- 【問合せ】 八頭町観光協会 ☎0858-72-6007



公式インスタ



次回、新温泉町へ！

まちづくり行事一覧 10月(October)

1 木	心配ごと相談	午後1時30分～2時30分/富沢コミュニティセンター	●おせっかいの日 ●交通安全にみんなで参加する日
2 金	やまがた地域講座	午後5時～6時/旧山形小学校	
4 日	おはなし会	午前10時30分～11時/ちえの森ちづ図書館	
5 月	物忘れ相談	午前9時～11時30分/ほのぼの	
6 火	・特設人権相談所 ・行政相談所	午前9時～11時30分/総合センター 午前9時30分～11時30分/ちえの森ちづ図書館	
8 木	心配ごと相談	午前9時～10時/総合センター	
9 金	・あたマイキイキ音読教室 ・心配ごと相談	午前10時30分～11時15分/ちえの森ちづ図書館 午後1時～2時/いざなぎ交流館	
11 日	●第2回こどもと本を知る講座「杉山亮ものがたりライブ」	午前10時～11時30分/ちえの森ちづ図書館	
12 月	●智頭町民ポッチャ大会	午前9時～正午/智頭勤労者体育センター	スポーツの日
14 水	介護者家族の会	午後1時30分～3時/ちえの森ちづ図書館	
15 木	行政相談所	午前8時30分～10時/智頭郵便局	●交通安全にみんなで参加する日
18 日	心配ごと相談	午前9時30分～10時30分/土師地区公民館	
19 月			ノーマディアデー
20 火	・行政相談所 ・心配ごと相談 ・年金相談会	午前9時30分～11時30分/ちえの森ちづ図書館 午前10時～11時/ほのぼの 午前10時～午後3時/総合センター	
21 水	・心配ごと相談 ・乳児健診・3歳児健診 ・1歳6か月児健診、2歳児歯科健診	午前10時～11時/山形地区公民館 午後1時～1時15分/ほのぼの 午後1時15分～1時30分/ほのぼの	
23 金	おはなし会	午前10時～10時30分/ちえの森ちづ図書館	
24 土	●智頭町文化祭展示発表会 ●ほのぼのフェスタ・防災フェスタ・はたらくのりもの展	午前9時～午後5時/総合センター 午前10時～午後3時/ほのぼの	
25 日	●智頭町文化祭展示発表会 心配ごと相談	午前9時～午後3時/総合センター 午後1時～2時/山郷地区公民館	
27 火	セット健診	午後2時～3時30分受付/総合センター	
31 土	秋のおはなし会	午前10時30分～11時30分/ちえの森ちづ図書館	

※日程は、変更する場合があります。

人の動き

令和8年9月1日現在(前月比)

世帯数	2,562世帯 (- 6世帯)
人口	5,789人 (- 16人)
女	3,075人 (- 10人)
男	2,714人 (- 6人)

ごめい福をお祈りします

河 二	綾 木 昇 治 さん	83歳	毛 谷	大河原 道 子 さん	96歳
口宇波	石 川 洋 子 さん	83歳	河 四	寺 坂 喜美子 さん	84歳
中 原	岡 田 久 幸 さん	75歳			

お誕生おめでとう

ところ	な ま え	保護者	誕生日
河 四	宮本 翔太郎ちゃん	直 人さん 和 沙さん	8/10
河 二	向井 颯汰ちゃん	優 也さん 那 月さん	8/23

(掲載許可をいただいた場合のみ)

司法書士による「無料法律相談会」

鳥取県司法書士会では下記のとおり相談会を開催しますので、気軽に利用ください。

11月17日(火) 午後4時～午後6時
12月15日(火) 午後4時～午後6時
令和9年3月16日(火) 午後4時～午後6時
※全日程要予約

【場所】鳥取県立図書館 2階 小研修室

【内容】相続／不動産登記／会社・法人登記
成年後見／多重債務 等

【予約・問合せ先】

鳥取県司法書士会 ☎0857-24-7024

石谷家住宅 10月の展示案内

1号蔵展示室

智頭町杉神社・日本における
モダンムーブメントの
建築選定記念展
～杉神社と鳥取県内のdocomomoJapan～

10月31日(土)～12月6日(日)まで
お話会 11/1(日) 午後2時～

1号蔵展示室

石谷孝二 彫刻展

10月25日(日)まで

2号蔵展示室

智頭の人第二弾 日々の手芸展

10月17日(土)～11月8日(日)まで

3号蔵展示室

グループさくら 帯アート展

10月10日(土)～11月3日(火・祝)まで

【ワークショップ】

11/1(日)

午前10時～午後4時まで随時受付

くらしの情報

くらしに役立つ情報をお届けします♪

乳がんを早期発見するために

①乳がん検診を受ける

乳がんを早期発見する有効な方法は、2年に1回の乳がん検診です。マンモグラフィという専用の装置を使って、レントゲン撮影を行います。今年度偶数年齢になる40歳以上の女性が対象です。

②自己触診をする

月に1度程度、自己触診をすることで、乳房の変化に気づきやすくなります。

- 鏡をみて乳房のくぼみ、ひきつれ、ただれがないかを確認する
- 乳房をまんべんなく、指先をすべらせるように触って、しこりなどがないかを確認する
- 乳頭を軽くつまみ、分泌物がないかを確認する

【予約・問合せ先】保健センター福祉課 ☎75-4101

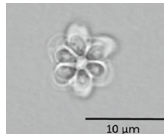
クドアの食中毒に注意ください！

ヒラメには、クドア属の寄生虫が寄生していることがあります。鳥取市保健所管内でも昨年、ヒラメの刺身を原因とするクドア・セブテンブクタータによる食中毒が発生しました。

以下の予防法を守って、クドアによる食中毒を予防しましょう！

■クドアの特徴

- 主にヒラメに寄生するクドア属の寄生虫(粘液胞子虫)の一種
- 大きさは0.01mmと小さく、肉眼では見えない



■症 状

食後数時間程度で一過性の嘔吐や下痢を呈し、軽症で終わるのが特徴です。

■予防法

マイナス20℃で4時間以上の冷凍、又は75℃で5分以上加熱してください。

【問合せ先】鳥取市保健所 駅南庁舎生活安全課

☎0857-30-8552

℡0857-20-3962



～大切なご家族を自死で亡くされた人へ～「家族の集い」

この会は、とっとり自死遺族自助グループ「コスモスの会」の協力により開催しています。

大切な家族を自死で亡くされた人が集い、安心して語り合い、気持ちを分かち合う会です。

【日 時】 10月5日(月) 午後2時～3時30分

【場 所】 鳥取市さざんか会館

(鳥取市富安2-104-2)

※事前申込不要 ※匿名での参加も可能

※他の人の話を聴くだけでもかまいません

【問合せ先】 鳥取県立精神保健福祉センター

☎0857-21-3031

おしらせ

10月に実施する集団検診

今の自分の体の状態を知り健康にお過ごしいただくために、本町では集団検診を実施しています。生活習慣病の多くは、**自覚症状無く進行します**ので、年に1度は検診を受け、**必要な場合は早く治療を受けましょう**。

10月の集団検診の日程は下記の通りです。

【要予約】集団健(検)診

【持ち物】
マイナ保険証または資格確認書、各種受診券、
お持ちの人はお薬手帳

日 時	場 所
10月27日(火) 午後2時～3時30分	智頭町総合センター

【内 容】

- 特定・後期高齢者健診
- 子宮頸がん検診
- 胃がん検診(バリウム)
- 乳がん検診
- 結核・肺がん検診
- 骨密度検査
- 大腸がん検診
- 肝炎ウイルス検査

※詳細は、受診券に同封の案内をご覧ください。

【予約・問合せ先】保健センター福祉課 ☎75-4101

がん検診を受けましょう！

10月は「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間」および「ピンクリボン月間」です。

がん検診受診率向上に向けた 集中キャンペーン月間

がんは、2人に1人がかかるといわれており、日本人の死因第一位の疾患です。がんは早期発見できれば治癒する確率が高まります。早期発見のために定められた間隔でがん検診を受け、精密検査が必要と判断された場合は、必ず精密検査を受けましょう。

今年度、まだがん検診を受けていない人も、この機会にぜひがん検診を受けましょう。

■ピンクリボン月間

ピンクリボン月間は、乳がんの早期発見・早期治療の大切さを考えるためのキャンペーンです。

乳がんは女性がかかるがんの第1位です。しかし、早期発見・早期治療で90％以上の治癒が期待できます。

第二十九回 五月田かんがえ地蔵まつり



8月22日(土)、那岐地区の五月田集落で「第29回五月田かんがえ地蔵まつり」が開催されました。会場には多くの屋台が並び、よさこいや太鼓などの催しで祭りは大いに盛り上がりました。

今年は、近隣の岡山県西栗倉村や奈義町からも太鼓の団体が参加。力強い音色と迫力あるリズムに会場は釘付けとなり、会場をさらに盛り上げました。地域を越えた交流も生まれ、例年以上の活気に包まれました。フィナーレを飾ったのは、夜空を彩る名物の花火。次々と打ち上げられる花火に、会場からは大きな歓声上がり、祭りを華やかに締めくくりました。

12軒の集落が力を合わせて作り上げる五月田かんがえ地蔵まつり。今年も多くの人々が訪れ、地域のつながりを感じる温かな夏祭りとなりました。

